

令和2年度 技術科 年間指導計画(第2学年)

1.教科の目標

・生活に必要な基礎的な知識と技術の習得を通して、生活と技術とのかかわりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てる。

2.評価の観点及び趣旨

- ・生活や技術への関心・意欲・態度
- ・生活や技術について関心をもち、生活を充実向上するために進んで実践しようとしている。
- ・生活を工夫し創造する能力
- ・生活について見直し、課題を見付け、その解決を目指し、自分なりに工夫し創造する。
- ・生活の技能
- ・生活に必要な基礎的な技術を身につけている。

知識理解

・生活や技術に関する基礎的な事項や生活と技術とのかかわりについて理解し、知識を身につけている。

月	単元名	配当時間	学習内容	各単元における観点別評価基準評価資料・評価場面				
				生活や技術への関心・意欲・態度	生活を工夫し創造する能力	生活への技能	生活や技能についての知識・理解	
1	6	2	コンピュータの基本操作 タイピング練習 金属の特徴 機械・工具の機能及び使用方法（糸のこ・卓上ボール盤・弓のこ・やすり） キーホルダーの製作 設計図を書く けがき （鉛筆・けがき針を使用） 切断（弓のこ・糸のこを使用）	ソフトウェアを使用し、積極的に活用しようとしている。材料の性質を利用して、各部品の組み合わせを考えている。	ソフトウェアを活用し、目的に応じて、使用できる。作品の精度を高めるために道具や機器の使い方を考え、工夫している。	ソフトウェアの基本的な操作ができる。作品の材料や形状に応じて、適切な道具を選択し、使用することができる。	ソフトウェアの操作の仕方を理解し、説明できる。材料に適した、加工技術に関する知識と基本的な使い方を理解している。	
	7			6	設計図を書く けがき （鉛筆・けがき針を使用） 切断（弓のこ・糸のこを使用）	・実技テスト ・実習の記録 ・作品 ・補助教材	・実技テスト ・実習の記録 ・作品 ・補助教材	・定期テスト ・ノート 小テスト
	8			6	設計図を書く けがき （鉛筆・けがき針を使用） 切断（弓のこ・糸のこを使用）	・実技テスト ・実習の記録 ・作品 ・補助教材	・実技テスト ・実習の記録 ・作品 ・補助教材	・定期テスト ・ノート 小テスト
2	9	15	やすりがけ（切断したキーホルダーの形を整える） 表面みがき（サンドペーパー・耐水ペーパー使用） ピカールを使用しピカピカに光らせる。鎖をつける。 テーブルタップの製作 電気機器の安全な使い方 回路系の使い方	材料の性質を利用して、各部品の組み合わせを考えている。機能や丈夫な構造について考え、製作に取り組んでいる。	作品の精度を高めるために道具や機器の使い方を考え、工夫している。	作品の材料や形状に応じて、適切な道具を選択し、使用することができる。	材料に適した、加工技術に関する知識と基本的な使い方を理解している。	
	10			15	材料の性質を利用して、各部品の組み合わせを考えている。機能や丈夫な構造について考え、製作に取り組んでいる。	作品の精度を高めるために道具や機器の使い方を考え、工夫している。	作品の材料や形状に応じて、適切な道具を選択し、使用することができる。	材料に適した、加工技術に関する知識と基本的な使い方を理解している。
	11			15	材料の性質を利用して、各部品の組み合わせを考えている。機能や丈夫な構造について考え、製作に取り組んでいる。	作品の精度を高めるために道具や機器の使い方を考え、工夫している。	作品の材料や形状に応じて、適切な道具を選択し、使用することができる。	材料に適した、加工技術に関する知識と基本的な使い方を理解している。
	12			15	材料の性質を利用して、各部品の組み合わせを考えている。機能や丈夫な構造について考え、製作に取り組んでいる。	作品の精度を高めるために道具や機器の使い方を考え、工夫している。	作品の材料や形状に応じて、適切な道具を選択し、使用することができる。	材料に適した、加工技術に関する知識と基本的な使い方を理解している。
3	1	9	書式設定・文字入力・クリップアート・インターネットからの画像の取り込み・レイアウト印刷	材料の性質を利用して、各部品の組み合わせを考えている。機能や丈夫な構造について考え、製作に取り組んでいる。	作品の精度を高めるために道具や機器の使い方を考え、工夫している。	作品の材料や形状に応じて、適切な道具を選択し、使用することができる。	材料に適した、加工技術に関する知識と基本的な使い方を理解している。	
	2			9	材料の性質を利用して、各部品の組み合わせを考えている。機能や丈夫な構造について考え、製作に取り組んでいる。	作品の精度を高めるために道具や機器の使い方を考え、工夫している。	作品の材料や形状に応じて、適切な道具を選択し、使用することができる。	材料に適した、加工技術に関する知識と基本的な使い方を理解している。
	3			9	材料の性質を利用して、各部品の組み合わせを考えている。機能や丈夫な構造について考え、製作に取り組んでいる。	作品の精度を高めるために道具や機器の使い方を考え、工夫している。	作品の材料や形状に応じて、適切な道具を選択し、使用することができる。	材料に適した、加工技術に関する知識と基本的な使い方を理解している。
配当時数		32		・授業中の活動の観察 ・プリント ・ワークシート	・実技テスト ・作品 ・補助教材	・実技テスト ・作品 ・補助教材	・定期テスト ・ワークシート	